

**青森地区郊外周辺地域における小・中学校の指標別比較**

地区区分	学校名	校舎年度	児童生徒数の推移と増加率				学級数		教員数	通学距離	歴史的な経緯(沿革)				
			児童生徒数	児童生徒数	増減率	児童生徒数	増減率	H17			H23	( ) 発足	( ) 項目区切り	( ) 改称	( ) 市町村合併関係
			H7	H17	(H17/H7)	H23(補給)	(H23/H17)	通常	特殊	通常	H17	~ S21年		S22年	S23年 ~
北部	油川 S57		831	744	89.53%	629	84.54%	24	1	19	26	無	M103 油川小学として発足/ M15.9 油川簡易小学校/ M17.4 油川尋常小学校/ M25.6 油川尋常高等小学校/ T8.4 油川村、町制施行 油川町立油川尋常高等小学校/ S11.12 現在地に校舎新築/ S14.6 油川町、青森市と合併 青森市立油川尋常高等小学校/ S16.4 油川国民学校	青森市立油川小学校	S42.4 新城小学区の岡町地区を編入
	奥内 H12		188	123	65.43%	76	61.79%	6	6	8	8	無	M11.6 奥内小学として発足/ M19.11 奥内簡易小学校/ M25.3 内裏前、清水の二大字、奥内村第二学区に編入 奥内尋常小学校/ M34.4 奥内尋常高等小学校/ T6.10 現在地に校舎新築/ S16.4 奥内国民学校	奥内村立奥内小学校	S30.3 奥内村、青森市と合併 青森市立奥内小学校
	後潟 H13		180	111	61.67%	101	90.99%	6	1	6	9	有	M10.9 後潟小学として発足/ M20.4 後潟簡易小学校/ M25.4 後潟尋常小学校/ M39.8 後潟尋常高等小学校/ S3.9 旧後潟、小橋町尋常高等小学校を統合 後潟尋常高等小学校/ S4.9 現在地に校舎新築/ S16.4 後潟国民学校	後潟村立後潟小学校	S31.9 後潟村、青森市と合併 青森市立後潟小学校
	西田沢 S34		190	88	46.32%	107	121.59%	6	6	8	8	無	M10.3 西田沢小学として発足/ M19.11 西田沢簡易小学校/ M26.9 西田沢尋常小学校/ T6.7 現在地に校舎新築/ T9.4 大寺瀬戸子を学区に編入/ T13.4 西田沢尋常高等小学校/ S16.4 西田沢国民学校	奥内村立西田沢小学校	S30.3 奥内村、青森市と合併 青森市立西田沢小学校
新城	戸門 S80		27	11	40.74%	17	154.55%	3	3	3	4	無	M12.3 戸門小学として発足/ M16.4 鶴ヶ坂との境界、清水に校舎を設け、鶴ヶ坂小学校と合併(開校せず)/ M17.4 戸門、鶴ヶ坂両校分離(鶴ヶ坂分教場とよぶ)/ M21 戸門簡易小学校/ M25.4 戸門尋常小学校/ S16.4 戸門国民学校	新城村立戸門小学校	S30.3 新城村、青森市と合併 青森市立戸門小学校
	鶴ヶ坂 H5		45	8	17.78%	5	62.50%	3	2	4	4	無	M12.7 鶴ヶ坂小学として発足/ M16.4 清水に校舎を設け、戸門小学と合併(開校せず)/ M17.4 戸門小学校から分離 戸門を本校とした鶴ヶ坂分教場とよぶ/ M24 独立校舎1教室新築/ M43 戸門尋常小学校鶴ヶ坂分教場/ S16.4 戸門国民学校鶴ヶ坂分教場	新城村立戸門小学校鶴ヶ坂分校	S23.4 戸門小学校より独立 新城村立鶴ヶ坂小学校/ S30.3 新城村、青森市と合併 青森市立鶴ヶ坂小学校
	孫内 S45		10	5	50.00%	5	100.00%	2	3	3	3	無	M34.4 孫内尋常小学校として発足/ S16.4 孫内国民学校	瀧内村立孫内小学校	S26.4 瀧内村、青森市と合併 青森市立孫内小学校
	荒川 S63		283	193	68.20%	224	116.06%	7	1	8	10	無	M7.11 白取小学として発足/ M10.7 荒川村字柴田に校舎新築移転 白鳥小学/ M20.12 荒川簡易小学校/ M25.4 荒川尋常小学校/ M36.4 荒川尋常高等小学校/ S2.4 金浜尋常高等小学校学区の上野地区を編入/ S16.4 荒川国民学校	荒川村立荒川小学校	S30.1 荒川村、青森市と合併 青森市立荒川小学校/ S30.4 横内小学校学区の牛館地区を編入
小中学校	金浜 H5		89	79	88.76%	69	87.34%	6	6	8	8	無	M9.12 釜浜小学として発足/ M10 釜浜下尋常小学校/ M13.7 釜浜尋常小学校	荒川村立釜浜小学校	S30.1 荒川村、青森市と合併 青森市立釜浜小学校
	野沢 S66		45	25	55.56%	24	96.00%	3	3	3	4	無	M10.10 野沢小学として発足/ M19.7 野沢簡易小学校/ M25.4 野沢尋常小学校/ M43.11 入学部分分教場発足(冬季間)/ S6.9 現在地に校舎新築/ S12.4 野沢尋常高等小学校/ S16.4 中野坂国民学校	高田村立中野坂小学校	S25.4 入学部分分教場、通年制分教場となる/ S29.5 野沢小学校/ S30.1 高田村、青森市と合併 青森市立野沢小学校
	入内分校 S38		6	3	50.00%	2	66.67%	2	1	3	3	無	M43.11 野沢尋常小学校入内学部分分教場として発足(冬季間)/ S12.4 野沢尋常高等小学校入内学部分分教場/ S16.4 中野坂国民学校入内学部分分教場	高田村立中野坂小学校入内学部分分教場	S25.4 中野坂小学校入内分校(通年制)となる/ S29.5 野沢小学校入内分校/ S30.1 高田村、青森市と合併 青森市立野沢小学校入内分校
	高田 S50		76	86	113.16%	70	81.40%	6	6	6	8	無	M9.1 高田小学として発足/ M19.7 高田簡易小学校/ M22 高田尋常小学校/ S8.4 高田尋常高等小学校/ S16.4 高田国民学校	高田村立高田小学校	S22.9 高田小学校大谷分校開設/ S30.1 高田村、青森市と合併 青森市立高田小学校/ S49.3 大谷分校閉鎖
	横内 S45		615	393	63.90%	491	124.94%	14	17	16	16	有	M10.4 横内小学として発足/ M20.4 横内簡易小学校/ M25.4 横内尋常小学校/ T10.4 横内、新町野、四ツ石各尋常小学校を統合し、冬季間、雲谷、田茂木野に季節分教場開設 横内尋常小学校/ T12.4 横内尋常高等小学校/ S13.4 雲谷、田茂木野両季節分教場、通年制分教場/ S16.4 横内国民学校	横内村立横内小学校	S28.4 田茂木野分校独立/ S29.4 雲谷分校独立/ S30.1 横内村、青森市と合併 青森市立横内小学校/ S30.4 牛館地区を荒川小学校学区へ編入/ S45.4 雲谷小学校と統合/ S46.4 田茂木野小学校と統合/ S54.4 幸畑小学校の新設開校に伴い、児童の一部を移籍
幸畑 S53		581	345	59.38%	321	93.04%	12	2	12	16	有			S54.4 筒井、横内各小学校学区の一部を統合し発足 青森市立幸畑小学校	
原別 S53		604	437	72.35%	407	93.14%	14	1	12	16	有	M10.9 原別小学として発足/ M19.5 原別簡易小学校/ M25.4 原別尋常小学校/ S7.3 原別尋常高等小学校/ S16.4 原別国民学校	原別村立原別小学校	S26.4 諏訪小学校が統合/ S30.3 原別村、青森市と合併 青森市立原別小学校	
野内 S57		146	117	80.14%	88	75.21%	6	6	8	8	無	M10.4 野内小学として発足/ M19.4 野内簡易小学校/ M19.7 野内尋常小学校/ T6.1 現在地に校舎新築/ T11.4 野内尋常高等小学校/ S16.4 野内国民学校	野内村立野内小学校	S37.10 野内村、青森市と合併 青森市立野内小学校	
東陽 H15		153	118	77.12%	108	91.53%	6	6	8	有	有	(M10.4 宮田小学校として発足)(T13.1 宮田尋常小学校の滝沢季節分教場として発足/ S16.4 滝沢分教場、通年制分教場になる)	(東岳村立宮田小学校)	(S26.9 東岳村立滝沢小学校)/(S30.1 東岳村、青森市と合併 青森市立宮田小学校、青森市立滝沢小学校)/(H15.4 宮田小学校と滝沢小学校を統合、青森市立東陽小学校として発足	
久栗坂 S37		108	66	61.11%	42	63.64%	5	4	6	6	無	M9.3 久栗坂小学として発足/ M19.7 久栗坂簡易小学校/ M25.4 久栗坂尋常小学校/ M4.10 現在地に校舎新築/ T11.4 久栗坂尋常高等小学校/ S16.4 久栗坂国民学校	野内村立久栗坂小学校	S37.10 野内村、青森市と合併 青森市立久栗坂小学校	
浅虫 S42		84	69	82.14%	45	65.22%	6	5	8	8	無	M11.11 浅虫小学として発足/ M19.7 浅虫簡易小学校/ M25.4 浅虫尋常小学校/ M38.11 浅虫尋常高等小学校/ T14.6 現在地に校舎新築/ S16.4 浅虫国民学校	野内村立浅虫小学校	S37.10 野内村、青森市と合併 青森市立浅虫小学校	
中学校	油川 S62		549	354	64.48%	419	118.36%	11	1	13	18	無	-	S22.4 青森市立油川中学校として発足	S26.12 油川小学校から分離移転/ S30.4 大字西田沢地区を学区に編入
	北 S59		268	153	57.09%	126	82.35%	5	4	10	有	-	(S22.4 奥内村立奥内中学校開校)(S22.4 奥内村立西田沢中学校開校)(S22.4 後潟村立後潟中学校開校)	(S28.4 西田沢中学校、奥内中学校と統合)/(S30.3 奥内村、青森市と合併 青森市立奥内中学校)/(S31.9 後潟村、青森市と合併 青森市立後潟中学校)/S60.4 奥内、後潟の二中学校を統合、青森市立北中学校として発足	
	荒川 H13		194	148	76.29%	131	88.51%	5	4	10	無	-	(S22.4 荒川村立釜浜中学校開校)(S22.4 荒川村立荒川中学校として発足)	S24.4 釜浜中学校と統合/(S30.1 荒川村、青森市と合併 青森市立荒川中学校/ S30.4 横内中学校学区の牛館地区を編入)	
	高田 S37		87	55	63.22%	57	103.64%	3	3	7	有	-	(S22.4 高田村立中野坂中学校開校)(S22.4 高田村立高田中学校として発足)	S23.11 中野坂中学校と統合/(S30.1 高田村、青森市と合併 青森市立高田中学校/ S33.11 高田中学校大谷分校開校)/S39.3 大谷部分校閉鎖	
	横内 S55		588	292	49.66%	283	96.92%	10	2	9	19	有	-	S22.4 横内村立横内中学校として発足	S30.1 横内村、青森市と合併 青森市立横内中学校/ S30.4 牛館地区を荒川中学校学区に編入/ S31.4 田茂木野地区を筒井中学校学区に編入
東 S45		532	342	64.29%	327	95.61%	11	9	17	有	-	(S22.4 原別村立原別中学校開校)(S22.4 東岳村立東岳中学校開校)(S22.4 野内村立野内中学校開校)	(S30.1 東岳村、青森市と合併 青森市立東岳中学校)/(S30.3 東岳村、青森市と合併 青森市立原別中学校)/(S37.10 野内村、青森市と合併 青森市立野内中学校)/S45.4 原別、東岳、野内の三中学校が統合、東中学校として発足		
浅虫 S56		120	84	70.00%	56	66.67%	3	3	7	無	-	(S22.4 野内村立浅虫中学校開校)(S22.4 野内村立久栗坂中学校開校)	S26.12 浅虫、久栗坂の二中学校統合 浅虫中学校として発足/ S37.10 野内村、青森市と合併 青森市立浅虫中学校/ S57.3 現在地に校舎新築、移転		

校舎建設年度において、昭和49年度以前の建設は網掛け  
小学校においては複式学級、中学校においては全学年単学級は網掛け  
児童生徒数の増減率において、H7～H17については青森地区郊外周辺地域全体のH7～H17の増減率平均67%未満は網掛け、H17～H23については同H17～H23の増減率平均95%未満は網掛け  
小学校教員数14人(14人以上、各教科において指導的役割を担う教員の配置が可能。また、主要な教科において教科担任制の実施が可能)、中学校教員数16人(16人以上、免許外教員の授業が生じない)に満たない場合網掛け  
(教員数が少ないデメリットは学校運営上の工夫や各教員の努力等で補われている。よって、現実的に教育上の支障を来していない学校を表しているものではない。)  
通学距離は通学区域内に直線距離で小学校2km、中学校3kmを超える地区の有無(道路状況等は考慮していない)、有の場合網掛け  
横内小学校、横内中学校は分教室を含んだ児童数、学級数  
郊外東部7ブロックにおいて平成7年度の児童数は宮田小学校と滝沢小学校の合計  
平成23年度の児童生徒数は、各学校の通学区域内の入学予定者、(平成17年5月1日現在の)住民基本台帳から抽出したその数を繰上げて算出  
平成23年度の児童生徒数は特殊学級に在籍する児童生徒数は見込んでいない。  
教員数は5月1日現在の教職員配置基準に基づく教員(教諭・教諭)数で実際とは異なる。横内小学校、横内中学校は分教室の教員を含む。  
各学校の歴史的経緯は、「新青森市史 別編(別巻)・年表・学校沿革」及び各小中学校の「学校要覧」より抜粋